

**平成 26 年度業者収集マンション
管理者講習会のアンケート結果
報 告 書**

**平成 27 年 2 月
ごみ減量推進課**

平成26年度業者収集マンション管理者講習会アンケート結果

1 回収状況

参加者数	回収数	回収率
93名	81名	87.1%

2 質問と結果

- (注) ・ 百分比の合計は端数処理の関係で100%にならないものもあります。
・ 複数回答がある場合の百分比の合計は100%になりません。

◆御社(者)の業種は、次のどれに該当しますか。

管理会社	49名	(61%)
不動産業	8名	(10%)
管理組合	3名	(4%)
個人所有者	20名	(25%)
その他		
未記入	1名	

◆講習会の時間(90分)は、いかがでしたか。

1 長い	8名	(10%)
2 適当	67名	(83%)
3 短い	0名	
未記入	6名	(7%)

◆「京都市の取組の説明」は参考になりましたか。

1 大いに参考になった	13名	(16%)
2 ある程度参考になった	55名	(68%)
3 あまり参考にならなかった	9名	(11%)
4 参考にならなかった	1名	(1%)
5 わからなかった	1名	(1%)
未記入	2名	(3%)

※1・2の方は、参考になったことを、3・4の方は、参考にならなかった理由を記入してください。

※1・2の方

- ・ 京都市のごみ処理の現状がわかった 10名
- ・ 具体的な数値(経緯, 実績)がわかった 4名

- ・ ごみ減量施策が参考になった（思いは伝わった） 3名
- ・ 処分場の進み具合がよくわかった（灰の行方） 2名
- ・ 最終処分場での灰処理が深刻なことだと思い知らされた 1名
- ・ ごみ分別の詳しい説明を聞いてよかった 2名
- ・ ごみ減量に対して意識がもてるようになった 1名
- ・ ごみの出ない工夫や分別方法の周知が必要と感じた 1名
- ・ 分別の仕方等取組の真剣さに敬服した 1名
- ・ 収集後の処理方法が参考になった 1名
- ・ 減量の推移等について啓発をすればよいと思う 1名
- ・ 届出書の必要性を感じた（届出することを知らなかった） 2名
- ・ 家庭ごみと事業ごみの違いが理解できた 1名
- ・ 啓発物が種々あることがわかり参考になった 1名
- ・ 雑がみ分別回収 1名
- ・ 雑がみ保管袋が配布されることがわかった 1名
- ・ 説明内容はだいたいできている 1名
- ・ 業者収集制度でなぜごみが減るのか知りたかった 1名

※3・4の方

- ・ 既に知っている内容だった 2名
- ・ 資料の丸読みが多く、詳細がわからない 1名
- ・ 雑がみの対応は何をどうするかわからなかった 1名

◆「保管場所等への不法投棄対策事例紹介」は参考になりましたか。

1 大いに参考になった	11名	(14%)
2 ある程度参考になった	46名	(57%)
3 あまり参考にならなかった	17名	(21%)
4 参考にならなかった	2名	(3%)
5 わからなかった	1名	(1%)
未記入	4名	(5%)

※1・2の方は、参考になったことを、3・4の方は、参考にならなかった理由を記入してください。

※1・2の方

- ・ 具体事例として参考になった（わかりやすい） 7名
- ・ いろいろな問題があると改めて確認できた 2名
- ・ 根気強く指導することが大切だとわかった 1名
- ・ 常に綺麗にしておくことが大切だとわかった 1名
- ・ カラス対策にネットを使用することが参考になった 2名
- ・ 困った時は京都市でも対応して頂けること 5名

- ・ 警告（罰金制度）の通知が参考になった 1名
- ・ 防犯用カメラが不法投棄対策になっていたことがわかった 1名
- ・ 保管場所の管理，チラシ配布等の対策が参考になった 1名
- ・ 投棄することを恥ずかしいという意識が薄れてきている 1名
- ・ コンテナボックスに鍵を付けて対処している 1名

※3・4の方

- ・ 既に知っている内容だった（対策済み） 4名
- ・ 一般的な対応方法の事例であった 2名
- ・ 事例が少ない 1名
- ・ どこも行っていることで今後に生かせない内容だった 1名
- ・ 対策事例は実行しているが不法投棄がある 1名
- ・ 対象となる現象がない（不法投棄されない） 2名
- ・ 人物特定ができないことの方が多いので 1名

◆「ごみ収集の実態」は参考になりましたか。

1 大いに参考になった	20名	(25%)
2 ある程度参考になった	49名	(61%)
3 あまり参考にならなかった	7名	(9%)
4 参考にならなかった	1名	(1%)
5 わからなかった	2名	(3%)
未記入	2名	(3%)

※1・2の方は、参考になったことを，3・4の方は、参考にならなかった理由を記入してください。

※1・2の方

- ・ 収集業者の立場，苦労がわかった 4名
- ・ ごみの事情が分かり大変参考になった 3名
- ・ 収集不可の理由などがわかった 3名
- ・ ごみ収集の実態が具体的でよく理解できた 2名
- ・ テナントのごみの取り扱いが参考になった 2名
- ・ 大型ごみの判断，傘の処分方法が分かった 3名
- ・ 疑問に感じていた事項の説明があり大いに参考になった 1名
- ・ 分別することでごみが激減していることが分かった 1名
- ・ 管理者目線で気付けなかったことがわかり参考になった 1名
- ・ 資源ごみと産廃の違いが分かった 1名
- ・ コンテナボックス2台使用で管理人が常にチェックしている 1名
- ・ ごみの多様化により分別に迷うことが多い 1名
- ・ 分別ルールの周知徹底について粘り強く行いたい 1名

- ・ 組合の役割，活動，回収できないごみでの困りごと 1名
- ・ 当方での取組は大いに進んでいると思った 1名

※3・4の方

- ・ 現場サイドの意見なのであまり参考にならない 1名
- ・ 今後の取組の参考になるものがなかった 1名
- ・ 自分たちのマンションの実態と同じだった（普段の対応と） 2名
- ・ 知っていた 1名

◆「現在検討中の新たなごみ減量施策について」は参考になりましたか。

1 大いに参考になった	15名	(19%)
2 ある程度参考になった	39名	(48%)
3 あまり参考にならなかった	11名	(14%)
4 参考にならなかった	4名	(5%)
5 わからなかった	5名	(6%)
未記入	7名	(9%)

※1・2の方は，参考になったことを，3・4の方は，参考にならなかった理由を記入してください。

※1・2の方

- ・ 今後の施策が分かりよかった（届出制度等） 4名
- ・ 雑がみの周知徹底に現在思案中なので参考になった 1名
- ・ 紙ごみの分別の重要性（義務化） 5名
- ・ 2R，ごみを出さないことが大切である（2R促進） 2名
- ・ マンション管理者の役割の拡大 1名
- ・ 周知・指導は入居時に行っている 1名
- ・ 新しい制度には協力する 1名

※3・4の方

- ・ 抽象的な感じがする 1名
- ・ もう少し具体的に説明してほしい 1名
- ・ 市の施策が今後参考になるのか，どうするかが問題 1名
- ・ 具体的なツールがほしい 1名

◆今後講習会を開催する場合，ご参加いただけますか。

1 参加する	66名	(82%)
2 参加しない	7名	(9%)
回答なし	8名	(10%)

◆今後の講習会に対するご意見・ご要望等がございましたら、自由にご記入ください。

<講習会について>

- できれば午前中にしてほしい。
- パワーポイントの資料を手持ち資料として配布してほしかった。
- 今後の講習会は一般的なのではなく新しいことを聞きたい。(内容が変われば参加する)
- 不法投棄の対策を重点的にしてほしい。
- 全般的に何を言いたいのかわからない。内容が薄く参考にならなかった。
- 新しく施行される内容についての説明会を開催してほしい。具体的な内容を知りたい。
- 業者収集⇔市収集の変更条件の違いなどを具体的に知りたい。
- 質問コーナーでの、製造者への条例で規制する話に共感できた。次回はその進捗について聞きたい。
- ごみ減量の目標達成時の効果（住民、管理者等へのメリットは）。また、目標未達成時のデメリットは。
- 分別方法と実施について、京都市と収集業者と管理者で打合せをしたい。
- 机のある場所で実施してほしい。

<その他意見など>

- 分別が細かすぎて出す側が分別に迷う。
- 学生マンションのプラ分別ができていないことが問題。何度も指導しているが思うようにならなくて悩んでいる。
- ごみの分別ルールが数年で変更されると、入居者、管理者が混乱する。もっと計画性を持ってルール設定してほしい。特に新たな分別項目ができるとボックスの増設等が必要になる場合があるので対応が難しい。
- ごみ袋内の個人情報の取り扱いについて、法的にはどうなのか。
- ダイレクトメールやチラシのポスト投函をできなくするよう条例で規制してほしい。
- 古紙類を出す場所が少なすぎる。昼間の古紙回収業者を使用するのが難しい。企業と連携して回収ボックスを作してほしい。
- 事業者には電池、発砲スチロールなどの回収義務を課したらごみ回収が進むと思う。
- 入居者向けに分別チラシがほしい。若者は分別ルールが分かっていない。簡単にわかるものがほしい。
- 管理組合に対して具体的に提案できるツールがほしい。
- 屋外用としてプラスチック製の啓発ポスターがほしい。
- しっかりと分別できているマンションなどへの優遇はあるのか。
- はがき、封筒等を雑がみとして出すと、個人情報がいづ何時白日の元にさらされるかわからない。シュレッダーして燃やすごみとして出しているが今後はだめなのか？論文もシュレッダーして出すのを常としているので処理方法に悩んでいる。
- 雑がみ分別の事業所での対策を教えてください。
- 新たな対策を考え、ごみ減量に力をいれていきたい。